

放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

事業所名： 夢門塾ゆうゆう西条

※あてはまるところに○印し、改善点等ご記入ください

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	1	4		・子どもたちの活動に合わせて、使用する部屋が密集しないよう分散する等工夫している。
	②	職員の配置は適切である	3		2	・オープンしてすぐは利用人数に対して職員が多かったが、登録者も増え適切な配置となっている
	③	衛生面の管理が行き届いている	3	1	1	・清潔感がある。毎日設備や備品など消毒をしている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している		3	2	・ミーティング内で業務改善の話し合いを始めた。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている		3	2	・初回の為、今後活用していきたい。
	⑥	自己評価の結果を公開している		3	2	・初回の為、今後公開していく予定。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している		3	2	・入社期間が短い職員も多く会社の研修会にも参加経験が少ない。市町や関係機関主催の研修など情報収集しながら機会を設けていく。事業所内での研修会を行い職員で情報共有をはかる。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている		3	2	・社内カンファレンスを実施し個別支援計画を立てサービス提供している
	⑨	活動の計画をチームで行っている	2	2	1	・ミーティング等で活動内容の確認をしている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	3	1	1	・外出先や活動内容などを子どもの様子やメンバーによってその都度工夫をして対応している。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	2	3		・休日、長期休暇等の営業実績が少ない為、今後に向けて方向性を検討していきたい。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	1	4		・子どもの様子に合わせて個別・集団での活動で対応している。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	2	3		・送迎・注意点などの確認はミーティングにておこなう。子どもの特性により対応する職員を決めることもある。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	1	3	1	・記録は実施できているが今後検証や改善などに活かせる内容にしていきたい。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している		3	2	・計画が出来たため、モニタリング実施し職員間で情報共有する場を作る
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている		2	3	・出来ていないため、勉強会を実施し周知徹底する。

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有（年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	1	4		・情報共有や送迎の調整を図っている。学校主催のケア会議に参加している。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との情報共有と相互理解に努めている		4	1	・関係機関との連携には務めている。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している		2	3	・対象児童がいないため未実施。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		3	2	・連携はあっても具体的な助言や研修には至っていない。研修の情報を集め、積極的に参加する
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	1	2	2	・子どもの様子等を送迎時にお伝えするようにしている。気になることは電話等で連携している。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	1	4		契約時に管理者が行っている。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている		3	2	・そういった場面があまりないが、電話で相談を受けることがあり管理者が中心となり対応している。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している		1	4	・開催できていないため、開催予定である。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	2	3		子どもや保護者様からの苦情があれば、迅速に対応し、必要に応じて相談支援専門員を含め対応する。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	2	3		毎月、お便り・月間行事企画書の発行、又ブログにて随時、活動公開している。
	㉗	個人情報に十分注意している	5			契約時に個人情報の説明を行っており、書面にて承諾の用紙を頂いている。コドモンでのやり取りで、児童活動写真の取扱いに注意している。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	2		・コドモン・電話・面談等を設けている。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている		2	3	・地域との関わりがまだ少ないため、近隣へのご挨拶やご協力など定期的に訪問していく
非常時などの対応	㉚	緊急対応、防犯、感染症マニュアルを策定し、周知している		3	2	マニュアルの策定は行っているが、周知の部分で勉強会などの実施をす
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている		1	4	未実施の為、消防署にもご協力いただき近日中に実施予定
	㉜	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		2	3	虐待防止の事業所内勉強会を実施予定
	㉝	いかなる場合も身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している		3	2	現在身体拘束に該当するケースはないため、今後もし判断が必要な場合には速やかに保護者様や職員の情報共有ができる仕組みを作る。
	㉞	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	5			薬は鍵のかかる保管庫にて保管している。
	㉟	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している		1	4	・全体での共有にはなっていない部分があるため、ミーティングにて情報共有する。皆がヒヤリハット報告書を提出できるように、日々声掛けをおこなう。

アンケートのご記入ありがとうございました。今後の運営に役立てます。